

予算額: 12億円

# 令和5年度11月補正予算の概要

## 予算の編成方針

「未来に引き継げる徳島」の実現に向け、「徳島新未来創生政策集」の具現化を加速するほか、喫緊の課題に迅速に対応！

### 県立学校「1人1台端末」故障への対応

① 1人1台端末緊急整備事業（※） 72百万円

県立学校における「1人1台端末」の故障への対応として、不足する台数を調達する。

※補正予算第5号

なお、使用可能端末の集約や既決予算を活用した緊急対応により、必履修科目の実習環境を確保

### 国際線誘致の加速

① 国際線就航促進事業 70百万円

早期の国際線就航を目指し、航空会社への運航支援や利用促進、空港環境整備、空港業務を担う人材確保・育成に係る支援を実施する。

② 国際線就航に向けたインバウンド対応事業 30百万円

早期の国際線就航を目指し、航空会社等と連携した誘客に必要なプロモーションや県内宿泊促進及び認知度向上を図る。

### 「こどもまんなか社会」実現への取組

① こども未来基金積立金 1,000百万円

こどもまんなか社会の実現に向けたこども関連施策の推進に必要な安定的な財源確保のため、新たな基金を創設する。

② 脊柱側弯症機器検診導入体制整備事業 6百万円

こどもの脊柱側弯症を早期に発見するため、検査機器を用いた検診の導入に向け、体制を整備する。

### 大阪・関西万博に向けた取組

① 「徳島パビリオン」実施設計・運営推進事業 15百万円

大阪・関西万博における「関西パビリオン」内の本県展示スペース「徳島パビリオン」に係る展示製作図面作成のための実施設計等を行う。

② 「徳島パビリオン」映像コンテンツ制作事業 15百万円

「徳島パビリオン」で放映する映像コンテンツの制作に向け、「冬」及び「春」の映像素材を撮影する。

国の総合経済対策に基づく国補正予算について、詳細が判明次第、11月議会での県補正予算案の追加提案に向け、スピード感をもって対応！